

安全データシート

発行日 2026/03/18

1. 化学品及び会社情報	
製品名	Biotin-SP AffiniPure-VHH® Fragment Alpaca Anti-GFP
製品コード (製造元)	600-064-245
製品コード (販売元)	—

供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法	毒物 包装等級2
労働安全衛生法	—

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

化学名	CASRN	含量	該当法令
アジ化ナトリウム	26628-22-8	0.54%	毒劇法 毒物 包装等級2

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等	供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。 製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。
------------------	---

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上



ジャクソン・イムノリサーチ・ラボラトリーズ社
872 W. Baltimore Pike
ペンシルベニア州ウェストグローブ 19390
800-367-5296、610-869-4024、FAX：610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
製品コード：600-064-245

GHS安全データシート

第1節 製品名および会社名

1.1 GHS製品識別子:

製品名：ピオチン-SP標識 AffiniPure-VHH[®] フラグメント アルバカ 抗GFP

その他の識別情報:

製品コード番号：600-064-245

1.2 混合物の推奨用途および使用上の制限:

本製品は体外診断用途のみです。診断用または治療用ではありません。これは医療機器ではありません。具体的な用途については、供給者にお問い合わせください。用途については、販売元にお問い合わせください。

1.3 供給者の詳細:

製造者

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 ウェスト・ボルチモア・パイク
West Grove, PA 19390
T: 800-367-5296, 610-869-4024
F: 610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
tech@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

欧州連絡先

Jackson ImmunoResearch Europe LTD
Cambridge House
St. Thomas ' Place
Ely, Cambridgeshire CB74EX, UK
T: +44 (0) 1635 664675
F: +44 (0) 1638 668462
info@jacksonimmuno.com; help@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

本SDSの責任者のメールアドレス：tech@jacksonimmuno.com

1.4 緊急連絡先:

610-869-4024 (米国)

第2節 危険有害性の要約

2.1 分類：GHS 米国

混合物、GHS分類対象外

2.2 GHS米国ラベル要素 (注意書きを含む):

GHS シンボル：該当なし

GHS 注意喚起語：該当なし

GHS 危険性表示：飲み込むと有害のおそれがある

GHS 予防措置：飲み込んだ場合、気分がすぐれない場合、毒物管理センターまたは医師に連絡すること。



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
8 72 W. ボルチモア・パイク
ペンシルベニア州ウエストグローブ 19390
8 00-367-5296、610-869-4024、FAX : 610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
製品コード : 600-064-245

2.3 人体への有害性：本混合物は、粘膜および上気道に刺激性があるおそれがある。

影響および症状：吸入、飲み込んだ場合、または皮膚への吸収により有害となる可能性がある。眼、皮膚、または呼吸器系の。当社の知る限り、その毒性に関する特性は十分に調査されていない。

第3節 組成及び成分情報

単一物質／混合物：米国GHS、区分5 危険な混合物

化学名	RTECS番号	N/A	EC番号	% (w/w)
アジ化ナトリウム	VY8050000	26628-22-8	247-852-1	0.54
ピオチン-SP結合型AffiniPure-VHH® アルバカ抗GFP フラグメント	該当なし	該当なし	該当なし	1.1
リン酸ナトリウム	WC4500000	7558-79-4	231-448-7	1.5
塩化ナトリウム	V24725000	7647-14-5	231-598-3	15.8
ウシ血清アルブミン	該当なし	該当なし	該当なし	16.2
非危険物、商標で守られた成分	該当なし	該当なし	該当なし	64.9

「N/A」は、該当なし、または商標で守られた情報を意味します。具体的な化学的性質および／または組成の正確な割合は、営業秘密として非公開とされています [29CFR1910.1200]。

四捨五入のため、各構成要素の割合を合計しても100%にならない場合があります。

第4節 応急措置

4.1 応急処置の概要：

吸入：

新鮮な空気のある場所へ移動させる。炎症が生じた場合は、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

基本的な衛生管理を行えば、問題が生じることはない。本製品との接触により発赤、炎症、または刺激が生じた場合は、流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

眼に入った場合：

本製品が眼に入った場合は、少なくとも15分間、穏やかな流水で目を洗い流してください。炎症が生じた場合は、医師の診察を受けてください。

飲み込んだ場合：

水で口をすすいでください。医療従事者の指示がない限り、無理に吐かせないこと。エンドトキシンや発熱原の除去または検出を行うための特別な注意事項はエンドトキシンや発熱原の除去または検出のための特別な措置は講じられていません。発熱や副作用が生じた場合は、医師の。

第5節 火災時の措置

5.1 適切な消火剤：火災の状況に適した消火剤を使用すること。

5.2 使ってはならない消火剤：知られていない。

可燃性：不燃性または非可燃性物質。

火災時の特定の危険性：知られていない。

5.3 消防士のための特別な保護具および注意事項：密閉された場所での火災の場合、自給式呼吸装置を着用すること。燃焼ガスを吸入しないこと。

第6節 漏洩時の措置

6.1 個人の注意事項：

個人に危険が及ぶ恐れのある行為や、適切な訓練を受けていない場合は、いかなる措置も講じてはならない。周辺地域から退避させること。不要な人員や防護措置を講じていない人員の立ち入りを禁止する。漏出物を触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人用保護具。緊急対応要員は、呼吸用保護具を着用すること。

6.2 環境に対する注意事項：

漏出物の分散や流出、および土壌、水路、排水溝、下水道への接触を避けること。

6.3 封じ込めおよび清掃の方法と資材：

少量の漏出物：危険がない場合は漏出物を止める。容器を漏出エリアから移動させる。水で希釈し、モップで拭き取る。あるいは、吸収剤で吸収する。不活性な乾燥物質をまぶし、適切な廃棄物容器に入れてください。認可を受けた廃棄物処理業者を通じて処分してください。

業者を通じて処分してください。

大規模な漏出物：危険がない場合は漏出物を止める。容器を漏出物エリアから移動させる。下水道、水路、地下室、または閉鎖空間への流入を防止する。流出物を排水処理施設へ流すか、または以下の手順に従う。流出物を封じ込め、回収すること。可燃性物質ではない吸着材（砂、土、パーミキュライト、珪藻土など）で包み、地域の規制に従って処分する。認可を受けた廃棄物処理業者を通じて処分する。

第7節 取扱い及び保管上の注意

本節の情報は、一般的な助言および指針を含む。第1節の「特定使用」のリストを参照し、暴露シナリオに記載されている使用用途固有の情報を参照してください。

7.1 安全な取扱いに関する注意事項：

この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。皮膚や目に入らないようにしてください。使用後は手を十分に洗ってください。

。

7.2 安全な保管条件（不適合物質を含む）：

2~8°Cで保管してください。使用直前にdH₂Oで再水和し、濁っている場合は遠心分離を行ってください。本製品は、希釈前の液体状態で約6週間安定しています。2~8°Cで約6週間安定しています。使用液は毎日新たに調製してください。再水和後の長期保管には、分注し、

-70°C以下で凍結保存してください。凍結・解凍を繰り返さないでください。あるいは、グリセリン（ACSグレードまたはそれ以上）を同量添加し、最終グリセロール濃度を50%にして、-20°Cで液体のまま保存してください。注：グリセロールを添加すると、記載されているタンパク質濃度および希釈範囲が半分になります。元の容器に入れ、不適合物質や食品や飲料。ラベルのない容器には保管しないでください。環境汚染を防ぐため、適切な容器を使用してください。その他の保管に関する情報については、製品仕様書をご参照ください。

第8節 ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメータ :

本製品およびその成分には、OSHAの許容濃度 (PEL)、NIOSHの推奨濃度 (REL)、またはACGIHの閾値限界値 (TLV) は設定されていません。

アジ化ナトリウム (26628-22-8)

米国 ACGIH	ACGIH 上限値 (mg/m ³)	0.29 mg/m ³
米国 ACGIH	ACGIH 上限値 (ppm)	0.11 ppm (蒸気)
米国 ACGIH	ACGIHの化学物質分類	ヒトに対する発がん性物質として分類不能 発がん性物質
米国 NIOSH	NIOSH REL (上限値) (mg/m ³)	0.3 mg/m ³
米国 NIOSH	NIOSH REL (上限値) (ppm)	0.1 ppm

8.2.1 適切な設備対策 :

特別な換気設備は不要です。適切な一般換気を行えば、作業員が空気中の。本製品にばく露限界が設定されている成分を含む場合は、プロセスエンクロージャー、局所排気換気、またはその他の設備対策を用いて、作業員のばく露を推奨値または法定基準値以下に抑えること。

8.2.2 保護具などの个人防护措置 :

呼吸用保護具 : リスクがある場合は、承認された基準に適合し、適切にフィットした空気浄化式または給気式の呼吸用保護具を使用すること。評価の結果、これが不可欠であることが示されています。呼吸用保護具の選定は、既知または予測される曝露レベル、製品の危険性、および選定された呼吸用保護具の安全作業限界に基づいて行わなければなりません。

衛生対策 : 化学製品の取扱い後、食事や喫煙の前、トイレの使用前、および作業終了時には、手、前腕、顔を十分に洗うこと。潜在的な汚染された衣類。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。洗眼器と安全シャワーが作業場の近くに設置されていることを確認してください。

眼と顔の保護具 : リスク評価により必要とされた場合、承認された基準に適合した安全保護眼鏡を使用すること。により必要とされた場合、液体の飛沫、ミスト、または粉塵への曝露を避けるために、承認された規格に適合する安全ゴーグルを使用してください。

皮膚及び身体の保護具 : 身体用の保護具は、行われる作業に基づいて選定する必要があります。本製品の取扱いを行う前に、作業内容およびそれに伴うリスクを確認し、専門家の承認を得る必要があります。

手の保護具 : 化学薬品に耐性があり、液を通さない、承認された規格に適合した手袋を、化学製品を取り扱う際は常に着用してください。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な履物およびその他の皮膚保護措置は、以下に基づいて選択する必要があります。本製品の取扱い前に、実施する作業内容およびそれに伴うリスクを把握し、専門家の承認を得る必要があります。

環境への曝露防止対策 : 換気設備や作業工程用機器からの排出物を点検し、環境保護法の要件に準拠していることを確認する必要があります。場合によっては、排煙洗浄装置、フィルター、またはプロセス機器の設計変更が必要となる場合があります。

第9節 物理的及び化学的性質

9.1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報 :

性状 : 淡褐色の固体

臭い：無臭（水と同様）
臭い閾値：データなし
pH：指定量の H₂O で再水和した場合、7.6
融点／凝固点：データなし
初留点および沸騰範囲：データなし
引火点：データなし
蒸発速度：データなし
可燃性：データなし
 燃焼時間：データなし
 燃焼速度：データなし
可燃性／爆発限界：データなし
蒸気圧：データなし
蒸気密度：データなし
相対密度：データなし
溶解度：温水および冷水に溶解する
分配係数：n-オクタノール/水
自然発火温度：データなし
分解温度：データなし
粘度：データなし
火薬類：データなし
酸化性：データなし

9.2 その他の情報：追加情報なし

第10節 安定性及び反応性

- 10.1 反応性：本製品またはその成分に関する反応性に関する具体的な試験データは入手できません。
- 10.2 化学的安定性：本製品は化学的に安定している。
- 10.3 危険な反応の可能性：通常の保管および使用条件下では、危険な反応は発生しない。
- 10.4 避けるべき条件：具体的なデータはない。
- 10.5 不適合物質：具体的なデータなし。
- 10.6 危険な分解生成物：通常の保管および使用条件下では、危険な分解生成物は発生しない。
作成されません。

第11節 有害性情報

11.1 毒性作用に関する情報：**RTECS**番号：VY8050000；**CAS**番号：26628-22-8；**EC**番号：247-852-1

急性毒性：

- アジ化ナトリウム：経口（ラット）、LD50、27 mg/kg
塩化ナトリウム：経口（ラット）、LD50、3,000 mg/kg
リン酸ナトリウム：経口（ラット）、LD50、17,000 mg/kg
抗体／血清タンパク質：未確立

皮膚腐食性／刺激性：結論／要約：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：重大な影響や重大な危険性は知られていません。

呼吸器または皮膚への刺激：重大な影響や重大な危険性は知られていません。

生殖細胞変異原性：結論/要約：データなし

発がん性：

IARC：本製品の成分のうち、含有率が0.1%以上であるものについては、IARCにより「発がん性の可能性が高い」、「発がん性の可能性がある」、または確定発がん性物質として特定されていません。

NTP：本製品の成分のうち、0.1%以上含有されているもので、NTPにより既知または発がん性物質として特定されていません。

OSHA：本製品の成分のうち、0.1%以上の濃度で含有されるものは、発がん性物質またはOSHAにより発がん性の疑いがある物質と指定されている。

生殖毒性：結論/要約：データなし。

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露：データなし。

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露：データなし。

誤えん有害性：データなし。

想定される曝露経路に関する情報：想定される侵入経路：経口、経皮、および吸入。

潜在的な急性健康影響：

吸入：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

飲み込んだ場合：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

皮膚に付着した場合：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

眼に入った場合：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

吸入：具体的なデータなし

飲み込んだ場合：具体的なデータなし

皮膚に付着した場合：具体的なデータなし

眼に入った場合：具体的なデータなし

短期および長期曝露による遅発性、即時性、および慢性的な影響

短期曝露：データなし

想定される即時影響：データなし

想定される遅発性影響：データなし

長期的な影響：データなし

想定される即時影響：データなし

潜在的な遅発性影響：データなし

潜在的な慢性的な健康への影響：

結論/要約：情報なし

一般：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

発がん性：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

変異原性：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

催奇形性：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

発生への影響：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

生殖能への影響：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

その他の情報：情報なし

第12節 環境影響情報

12.1 生態毒性：環境への放出を避けること。消火活動や希釈に使用した水の流出により、汚染を引き起こすおそれがある。

12.2 残留性および分解性

結論/要約：データなし

12.3 生物蓄積性：データなし

12.4 土壌中での移動性：データなし

土壌/水分分配係数：データなし

移動性：データなし

12.5 PBTおよびvPvB評価の結果：

PBT：該当なし

vPvB：該当なし

12.6 その他の有害な影響：重大な影響や重大な危険性は知られていない。

第13節 廃棄上の注意

1.3.1 廃棄方法：

製品：内容物および容器は、地方・地域・国・国際的な規制に従って処分すること。廃棄物の発生は廃棄物の発生は、可能な限り回避または最小限に抑えること。廃棄物の残留物は、大量に污水管を通じて廃棄せず、適切な排水処理施設で処理すること。余剰分およびリサイクル不可能な本製品は、認可を受けた廃棄物処理業者を通じて処分してください。本製品、溶液、および副産物の処分に当たっては、常に環境保護および廃棄物処理に関する法令、ならびに地域の当局の要件を遵守しなければなりません。汚染されていない梱包材はリサイクルしてください。焼却または埋立処分は、検討すべきです。本製品およびその容器は、安全な方法で廃棄しなければなりません。空の容器やライナーには、製品が残留している場合があります。漏出物の分散や流出、および土壌、水路、排水溝、下水道との接触を避けてください。

汚染された梱包：廃棄物の発生は、可能な限り回避または最小限に抑えるべきである。廃棄される梱包はリサイクルすべきである。焼却または埋立処分は、リサイクルが不可能な場合にのみ検討すべきである。本物質およびその容器は安全な方法で処分しなければなりません。空の容器や内袋には、製品が残留している場合があります。漏出物や流出水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道への接触を避けてください。

第14節 輸送上の注意

14.1

	ADR/RID(陸上)	ADN/ADNR	IMDG(海上)	IATA(航空)
国連番号	規制対象外 規制対象外	規制対象外 輸送	輸送に関する規制対象外 輸送	規制対象外 輸送
国連正式品名	規制対象外 輸送	規制対象外 輸送	-	-
輸送危険有害性クラス	規制対象外 輸送	対象外 輸送	-	-
容器等級	-	-	-	-
環境への危険性	なし	なし	いいえ	いいえ
使用者への特別な注意事項	規制対象外 輸送	規制対象外 輸送	規制対象外 輸送に関しては規制 対象外	規制対象外 輸送

14.2 MARPOL 73/78附属書IIおよびIBCコードに基づくばら積み輸送：該当なし



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
8 72 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
8 00-367-5296、610-869-4024、FAX : 610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
製品コード : 600-064-245

第15条 適用法令

アジド YES アメリカ合衆国

1.5.3 国内規制：データなし

アメリカ合衆国 **GHS**

1.5.4 SARA報告要件：本製品は、第302条、第304条、および第313条の報告要件の対象外です
(スーパーファンド改正・再認可法)。

化学物質 **SARA 302**、**SARA 304**、および **SARA 313**

SARA 計画閾値：該当なし

TSCA インベントリステータス：該当なし

CERCLA報告対象量 (**RQ**)：該当なし

その他の連邦規制：該当なし

第16項：その他の情報

略語および頭字語：

ATE = 急性毒性推定値

CLP = 分類、表示および梱包 [規則 (EC) 第1272/2008号]

DNEL = 無影響量

EUH文 = CLP固有の危険性表示

PNEC = 予測無影響濃度

RRN = REACH登録番号

規則 (EC) 第1272/2008号 [CLP/GHS] に基づく分類：分類対象外

本GHS/SDSの作成に使用した文献：化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)、第4改訂版、国連、ニューヨークおよびジュネーブ、2011年

H文の完全な略語：該当なし

分類の全文 [CLP/GHS]：該当なし

R文の略語の全文：該当なし

GHS/SDS 作成日：2026年3月17日

前回の発行日：該当なし

バージョン番号：

読者への注意：当社の知る限り、本資料を含む情報は正確です。ただし、

上記の供給者およびその子会社は、本資料に含まれる情報の正確性

または完全性について、いかなる責任も負いません。含まれる情報の完全性について、いかなる材料の適合性に関する最終的な判断は、責任を負う。すべての材料には未知の危険性が潜んでいる可能性があり、注意して使用する必要がある。

本書では特定の危険性について記載していますが、これらが存在する唯一の危険性であることを保証するものではありません。



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

GHS SAFETY DATA SHEET

SECTION 1. IDENTIFICATION

1.1 GHS Product Identifier:

Product Name: Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH[®] Fragment Alpaca Anti-GFP

Other means of identification:

Product code #: 600-064-245

1.2 Recommended use of the mixture and restrictions on use:

For *in vitro* research use only. Not for diagnostic or therapeutic use. This is not a medical device. Contact supplier for specific applications.

1.3 Supplier's details:

Manufacturer

Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 West Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
T: 800-367-5296, 610-869-4024
F: 610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
tech@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

European Contact

Jackson ImmunoResearch Europe LTD
Cambridge House
St. Thomas' Place
Ely, Cambridgeshire CB7 4EX, UK
T: +44 (0) 1635 664675
F: +44 (0) 1638 668462
info@jacksonimmuno.com; help@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com

E-mail address of the person responsible for this SDS: tech@jacksonimmuno.com

1.4 Emergency phone number:

610-869-4024 (USA)

SECTION 2. HAZARD IDENTIFICATION

2.1 Classification: GHS UNITED STATES

Mixture, GHS category not classified

2.2 GHS USA label elements, including precautionary statements:

GHS Symbol: N/A

GHS Signal word: N/A

GHS Hazard statement: May be harmful if swallowed

GHS Precautionary statement: If swallowed call a poison center/doctor/physician if you feel unwell.



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

2.3 Adverse Human Health: Mixture may be irritating to the mucous membranes and upper respiratory tract.

Effects and Symptoms: May be harmful by inhalation, ingestion, or skin adsorption. May cause eye, skin, or respiratory system irritation. To the best of our knowledge, the toxicological properties have not been thoroughly investigated.

SECTION 3. COMPOSITION / INFORMATION ON INGREDIENTS

Substance/mixture: USA GHS, category 5 Hazardous mixture

Chemical Name	RTECS#	CAS#	EC#	% (w/w)
Sodium Azide	VY8050000	26628-22-8	247-852-1	0.54
Biotin-SP-conjugated AffiniPure-VHH [®] Fragment Alpaca Anti-GFP	N/A	N/A	N/A	1.1
Sodium Phosphate	WC4500000	7558-79-4	231-448-7	1.5
Sodium Chloride	V24725000	7647-14-5	231-598-3	15.8
Bovine Serum Albumin	N/A	N/A	N/A	16.2
Non-Hazardous, Proprietary Ingredient	N/A	N/A	N/A	64.9

N/A means not applicable or proprietary information. The specific chemical identity and/or exact percentage of composition have been withheld as a trade secret [29CFR1910.1200].

Due to rounding, percentages of individual components may not add up to 100%.

SECTION 4. FIRST-AID MEASURES

4.1 Description of First Aid Measures:

Inhalation:

Remove person to fresh air. If inflammation occurs, get medical attention.

Skin contact:

Basic hygiene should prevent any problems. If contact with this product leads to reddening, inflammation, or irritation, flush exposed area with running water and get medical attention.

Eye Contact:

If this product enters the eyes, flush the eyes with gently running water for at least 15 minutes. If inflammation occurs, get medical attention.

Ingestion:

Wash out mouth with water. Do not induce vomiting unless directed by medical personnel. No special precautions are taken to remove or detect the presence of endotoxin or pyrogens. If fever or adverse effects are experienced, get medical attention.

SECTION 5. FIRE-FIGHTING MEASURES

5.1 Suitable extinguishing media: Use an extinguishing agent suitable for the surrounding fire.



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

5.2 Unsuitable extinguishing media: None are known.

Conditions of flammability: Not flammable or combustible.

Specific hazards in case of fire: None are known.

5.3 Special protective equipment and precautions for fire fighters: For fires in enclosed areas, wear a self-contained breathing apparatus. Do not inhale combustion gases.

SECTION 6. ACCIDENTAL RELEASE MEASURES

6.1 Personal precautions:

No action shall be taken involving any personal risk or without suitable training. Evacuate surrounding areas. Keep unnecessary and unprotected personnel from entering. Do not touch or walk through spilled material. Put on appropriate personal protective equipment. For emergency responders, wear respiratory protection.

6.2 Environmental precautions:

Avoid dispersal of spilled material and runoff and contact with soil, waterways, drains, and sewers.

6.3 Methods and materials for containment and cleaning up:

Small spill: Stop leak if without risk. Move containers from spill area. Dilute with water and mop up. Alternatively, absorb with an inert dry material and place in an appropriate waste disposal container. Dispose of via a licensed waste disposal contractor.

Large spill: Stop leak if without risk. Move containers from spill area. Prevent entry into sewers, water courses, basements, or confined areas. Wash spillages into an effluent treatment plant or proceed as follows. Contain and collect spillage with non-combustible, absorbent material, e.g. sand, earth, vermiculite, or diatomaceous earth and place in container for disposal according to local regulations. Dispose of via licensed waste disposal contractor.

SECTION 7. HANDLING AND STORAGE

The information in this section contains generic advice and guidelines. The list of Identified Uses in Section 1 should be consulted for any available use-specific information provided in the Exposure Scenario(s).

7.1 Precautions for safe handling:

Do not eat, drink, or smoke when using this product. Avoid contact with skin and eyes. Wash hands thoroughly after handling.

7.2 Conditions for safe storage, including any incompatibilities:

Store at 2-8°C. When ready to use, rehydrate with dH₂O and centrifuge if not clear. Product is stable for about 6 weeks at 2-8°C as an undiluted liquid. Prepare working dilution fresh each day. For extended storage after rehydration, aliquot and freeze at -70°C or below. Avoid repeated freezing and thawing. Alternatively, add an equal volume of glycerol (ACS grade or better) for a final glycerol concentration of 50%, and store at -20°C as a liquid. Note: adding glycerol reduces the stated protein concentration and dilution range by one-half. Store in original container away from incompatible materials and from food and drink. Do not store in an unlabeled container. Use appropriate containment to avoid environmental contamination. Consult Product Specification sheets for additional storage information.



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

SECTION 8. EXPOSURE CONTROLS/PERSONAL PROTECTION

8.1 Control parameters:

This product or any of its ingredients have no listed OSHA PEL, NIOSH REL, or ACGIH Threshold Limit Values (TLV).

Sodium azide (26628-22-8)

USA ACGIH	ACGIH Ceiling (mg/m ³)	0.29 mg/m ³
USA ACGIH	ACGIH Ceiling (ppm)	0.11 ppm (vapor)
USA ACGIH	ACGIH chemical category	Not Classifiable as a Human Carcinogen
USA NIOSH	NIOSH REL (ceiling) (mg/m ³)	0.3 mg/m ³
USA NIOSH	NIOSH REL (ceiling) (ppm)	0.1 ppm

8.2.1 Appropriate engineering controls:

No special ventilation requirements. Good general ventilation should be sufficient to control worker exposure to airborne contaminants. If this product contains ingredients with exposure limits, use process enclosures, local exhaust ventilation, or other engineering controls to keep worker exposure below any recommended or statutory limits.

8.2.2 Individual protection measures, such as personal Protective Equipment:

Respiratory protection: Use a properly-fitted, air-purifying, or air-fed respirator complying with an approved standard if a risk assessment indicates this is a necessity. Respirator selection must be on known or anticipated exposure levels, the hazards of the product and the safe working limits of the selected respirator.

Hygiene measures: Wash hands, forearms, and face thoroughly after handling chemical products, before eating, smoking, using the lavatory, and at the end of the working period. Appropriate techniques should be used to remove potentially contaminated clothing. Wash contaminated clothing before reusing. Ensure the eyewash station and safety showers are close to the workstation location.

Eye/face protection: Safety eyewear complying with an approved standard should be used when a risk assessment indicates this is necessary to avoid exposure to liquid splashes, mists, or dusts.

Skin and body protection: Personal protective equipment for the body should be selected based on the task being performed and the risks involved and should be approved by a specialist before handling this product.

Hand protection: Chemical resistant, impervious gloves complying with an approved standard should be worn at all times when handling chemical products if a risk assessment indicates this is necessary.

Skin and body protection: Appropriate footwear and any additional skin protection measures should be selected based on the task being performed and the risks involved and should be approved by a specialist before handling this product.

Environmental exposure controls: Emissions from ventilation or work process equipment should be checked to ensure they comply with the requirements of environmental protection legislation. In some cases, fume scrubbers, filters, or engineering modifications to the process equipment will be necessary to reduce emissions to acceptable levels.

SECTION 9. PHYSICAL AND CHEMICAL PROPERTIES

9.1 Information on basic physical and chemical properties:

Appearance: Light tan solid



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

Odor: Odorless, as water
Odor threshold: Not available
pH: 7.6 when rehydrated with indicated volume of H₂O
Melting point/freezing point: Data is not available
Initial boiling point and boiling range: Data is not available
Flash point: Data is not available
Evaporation rate: Data is not available
Flammability: Data is not available
 Burning time: Data is not available
 Burning rate: Data is not available
Upper/lower flammability or explosive limits: Data is not available
Vapor pressure: Data is not available
Vapor density: Data is not available
Relative density: Data is not available
Solubility(ies): Soluble in warm and cold water
Partition coefficient: n-octanol/water
Auto-ignition temperature: Data is not available
Decomposition temperature: Data is not available
Viscosity: Data is not available
Explosive properties: Data is not available
Oxidizing properties: Data is not available

9.2 Other information: No additional information

SECTION 10. STABILITY AND REACTIVITY

10.1 Reactivity: No specific test data related to reactivity available for this product or its ingredients.

10.2 Chemical stability: The product is chemically stable.

10.3 Possibility of hazardous reactions: Under normal conditions of storage and use, hazardous reactions will not occur.

10.4 Conditions to avoid: No specific data.

10.5 Incompatible materials: No specific data.

10.6 Hazardous decomposition products: Under normal conditions of storage and use, hazardous decomposition products will not be produced.

SECTION 11. TOXICOLOGICAL INFORMATION

11.1 Information on toxicological effects: RTECS#: VY8050000; CAS# 26628-22-8; EC# 247-852-1

Acute toxicity:

Sodium Azide: Oral Rat, LD50, 27 mg/kg

Sodium Chloride: Oral Rat, LD50, 3,000 mg/kg

Sodium Phosphate: Oral Rat, LD50, 17,000 mg/kg

Antibody/Serum Protein: Not established

Skin Corrosion/Irritation: Conclusion/Summary: Not available



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

Serious Eye Damage/Irritation: No known significant effects or critical hazards.

Respiratory or skin irritation: No known significant effects or critical hazards.

Germ Cell Mutagenicity: Conclusion/Summary: Not available

Carcinogenicity:

IARC: No component of this product is present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as probable, possible, or confirmed carcinogen by IARC.

NTP: No component of this product is present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as a known or anticipated carcinogen by NTP.

OSHA: No component of this product is present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as a carcinogen or potential carcinogen by OSHA.

Reproductive toxicity: Conclusion/Summary: Not available.

STOT - single exposure: No data available.

STOT - repeated exposure: No data available.

Aspiration hazard: No data available.

Information on the likely routes of exposure: Routes of entry anticipated: Oral, Dermal, and Inhalation.

Potential acute health effects:

Inhalation: No known significant effects or critical hazards.

Ingestion: No known significant effects or critical hazards.

Skin contact: No known significant effects or critical hazards.

Eye contact: No known significant effects or critical hazards.

Symptoms related to the physical, chemical, and toxicological characteristics

Inhalation: No specific data

Ingestion: No specific data

Skin contact: No specific data

Eye Contact: No specific data

Delayed, immediate, and chronic effects from short-and long-term exposure

Short-term exposure: Not available

Potential immediate effects: Not available

Potential delayed effects: Not available

Long-term effects: Not available

Potential immediate effects: Not available

Potential delayed effects: Not available

Potential chronic health effects:

Conclusion/Summary: Not available

General: No known significant effects or critical hazards.

Carcinogenicity: No known significant effects or critical hazards.

Mutagenicity: No known significant effects or critical hazards.

Teratogenicity: No known significant effects or critical hazards.

Developmental effects: No known significant effects or critical hazards.

Fertility effects: No known significant effects or critical hazards.

Other Information: Not available

SECTION 12. ECOLOGICAL INFORMATION

12.1 Ecotoxicity: Avoid release into environment. Runoff from fire control or dilution water may cause pollution.

12.2 Persistence and degradability

Conclusion/Summary: Not available

12.3 Bioaccumulative potential: Not available



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
 872 W. Baltimore Pike
 West Grove, PA 19390
 800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
 cuserv@jacksonimmuno.com
 www.jacksonimmuno.com
 Product Code: 600-064-245

12.4 Mobility in soil: Not available
Soil/water partition coefficient: Not available
Mobility: Not available

12.5 Results of PBT and vPvB assessment:
PBT: Not applicable
vPvB: Not applicable

12.6 Other adverse effects: No known significant effects or critical hazards.

SECTION 13. DISPOSAL CONSIDERATIONS

13.1 Disposal methods:

Product: Dispose of contents/containers in accordance with local/regional/national/international regulations. The generation of waste should be avoided or minimized wherever possible. Significant quantities of waste product residues should not be disposed of via the foul sewer but processed in a suitable effluent treatment plant. Dispose of surplus and non-recyclable products via a licensed waste disposal contractor. Disposal of this product, solutions, and any by-products should at all times comply with the requirements of environmental protection and waste disposal legislation and any regional local authority requirements. Uncontaminated waste packaging should be recycled. Incineration or landfill should only be considered when recycling is not feasible. This material and its container must be disposed of in a safe way. Empty containers or liners may retain some product residues. Avoid dispersal of spilled material and runoff and contact with soil, waterways, drains, and sewers.

Contaminated packaging: The generation of waste should be avoided or minimized whenever possible. Waste packaging should be recycled. Incineration or landfill should only be considered when recycling is not feasible. This material and its container must be disposed of in a safe way. Empty containers or liners may retain some product residues. Avoid dispersal of spilled material and runoff and contact with soil, waterways, drains, and sewers.

SECTION 14. TRANSPORTATION INFORMATION

14.1

	ADR/RID	ADN/ADNR	IMDG	IATA
UN Number	Not regulated for transport	Not regulated for transport	Not regulated for transport	Not regulated for transport
UN proper shipping name	Not regulated for transport	Not regulated for transport	-	-
Transport hazard class(es)	Not regulated for transport	Not regulated for transport	-	-
Packing group	-	-	-	-
Environmental hazards	No	No	No	No
Special precaution for user	Not regulated for transport	Not regulated for transport	Not regulated for transport	Not regulated for transport

14.2 Transport in bulk according to Annex II of MARPOL 73/78 and the IBC Code: Not available



Jackson ImmunoResearch Laboratories, Inc.
872 W. Baltimore Pike
West Grove, PA 19390
800-367-5296, 610-869-4024, FAX:610-869-0171
cuserv@jacksonimmuno.com
www.jacksonimmuno.com
Product Code: 600-064-245

SECTION 15. REGULATORY INFORMATION

Azide YES United States

15.3 National regulations: Data not available

United States of America GHS

15.4 SARA Reporting Requirements: This product is not subject to Section 302, 304, and 313 reporting requirements under the Superfund Amendment and Reauthorization Act.

Chemical SARA 302, SARA 304, and SARA 313

SARA Threshold Planning Quantity: N/A

TSCA Inventory Status: N/A

CERCLA Reporting Quantity (RQ): N/A

Other Federal Regulations: N/A

SECTION 16: OTHER INFORMATION

Abbreviations and acronyms:

ATE = Acute Toxicity Estimate

CLP = Classification, Labelling, and Packaging [Regulation (EC) No. 1272/2008]

DNEL = Derived No Effect Level

EUH statement = CLP specific Hazard Statement

PNEC - Predicted No Effect Concentration

RRN = REACH Registration Number

Classification according to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP/GHS]: Not classified

Literature used in preparation of this GHS/SDS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS), Fourth Revised Edition, United Nations, New York and Geneva, 2011

Full text abbreviation H Statements: Not applicable

Full text of classifications [CLP/GHS]: Not applicable

Full text of abbreviated R phrases: Not applicable

GHS/SDS Preparation date: 03/17/2026

Date of Previous issue: N/A

Version No:

Notice to the reader: to the best of our knowledge, the information contained herein is accurate. However, neither the above named supplier, nor any of its subsidiaries, assumes any liability whatsoever for the accuracy or completeness of the information contained herein. Final determination of suitability of any material is the sole responsibility of the user. All materials may present unknown hazards and should be used with caution. Although certain hazards are described herein, we cannot guarantee that these are the only hazards that exist.